

YOSHINO GARI



議会だより 吉野ヶ里

第14号



今年も満開のコスモス（吉野ヶ里公園駅北）

- 9月定例会・決算審査 2～3
- 決算特別委員会質疑応答 4
- 定例会・臨時会質疑 5
- 議案賛否状況 6
- 一般質問 7～15
- レポート「校庭の芝生化」..... 16

9月定例会

【編集・発行】

佐賀県吉野ヶ里町議会

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田321-2

TEL 0952-37-0338

【印刷】編集工房かよ 【発行年月日】平成21年11月5日

議会会議録がインターネットで見られます。

吉野ヶ里町のホームページ <http://www.town.yoshinogari.saga.jp/>
にアクセスし「吉野ヶ里町議会」「吉野ヶ里町議会会議録」をクリックしてください。

9月^{平成21年}定例会

平成20年度 決算審査

9月定例会は、9月4日から18日までの15日間の会期で開催されました。
20年度の決算認定をはじめ、条例改・廃及び請負契約、21年度補正予算など17件の議案について審議しました。

決算特別委員会報告

平成20年度一般会計は歳入総額77億2951万8001円、歳出総額74億9179万5086円で、特に収入未済額（滞納額）が1億5484万6592円と前年同様増加傾向にある。

◎国県からの地方交付税等の交付金については、個別的に十分内容を熟知して、収入増の方策を講ずること。

◎駅舎コミュニティーホールの指定管理については、コミュニティーホールのみが指定されている。駐車場を含めすべてを指定管理とするよう検討すること。指定管理者であるNPO法人が独自の取り組みができるようにする。

◎資源物売払い代金は、前年度より2倍以上の104万7399円で、この売上代金は今後、リサイクルセンター建設の基金に検討すること。

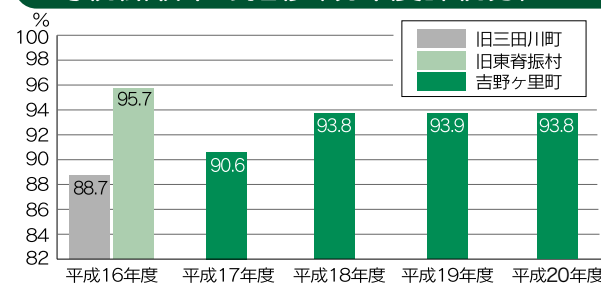
◎土地の売買については事後でよいので全員協議会で報告を行うこと。土地開発基金も全員協議会で報告を行うこと。

◎老人鍼・灸・あんま助成については、多くの人に利用してもらうために補助単価を削減するとの説明であったが、結果は利用者が減り、補助金も減っている。多くの人に利用してもらうための検討を。

執行部は審議の内容を十分に生かし、22年度の予算編成に取り組んでいただくことを熱望する。

決算特別委員会 委員長 手塚隆美

町税徴収率の推移(現年度課税分)



一般会計町民一人当たりの借金
579,367円

平成21年3月31日現在(総人口16,056人)

決算審査意見書

平成20年度各会計の決算審査の結果、すべて適正に運用されていた。しかし、未払い等の問題もあり財務会計処理については正確な事務処理を行われるよう望む。

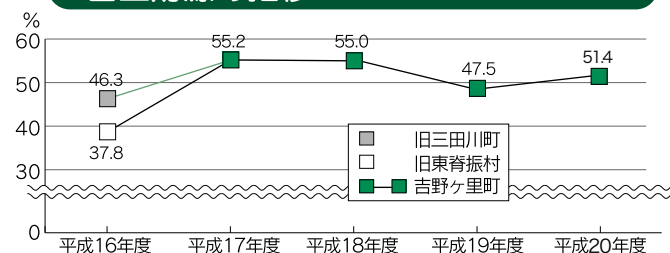
経常収支比率は、毎年、90%超の高率であるので経常経費の抑制に努力すること。

公債比率はここ数年低下しているが、新規事業の選択には慎重な取り組みを行うこと。

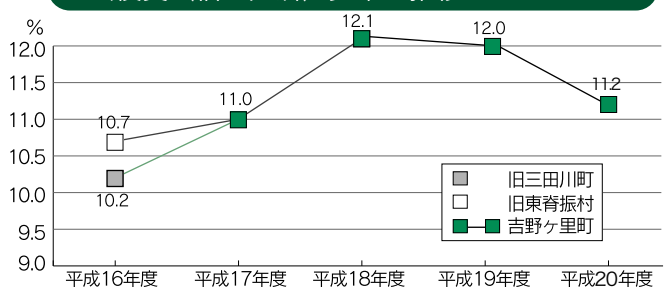
予算の執行にあたっては、チェック、管理、監督は不可欠なものであり、よりよい組織的管理を築くことが規範とされる。今後、更なるよい人事管理を行い、職員の士気を高めて、事務能率の向上に努められ、この厳しい時代の中で、全職員が一丸となって住民の福祉の向上に努められたい。

(決算審査意見書より抜粋)
吉野ヶ里町監査委員 川原 茂人
同 吉富 利春

自主財源の推移

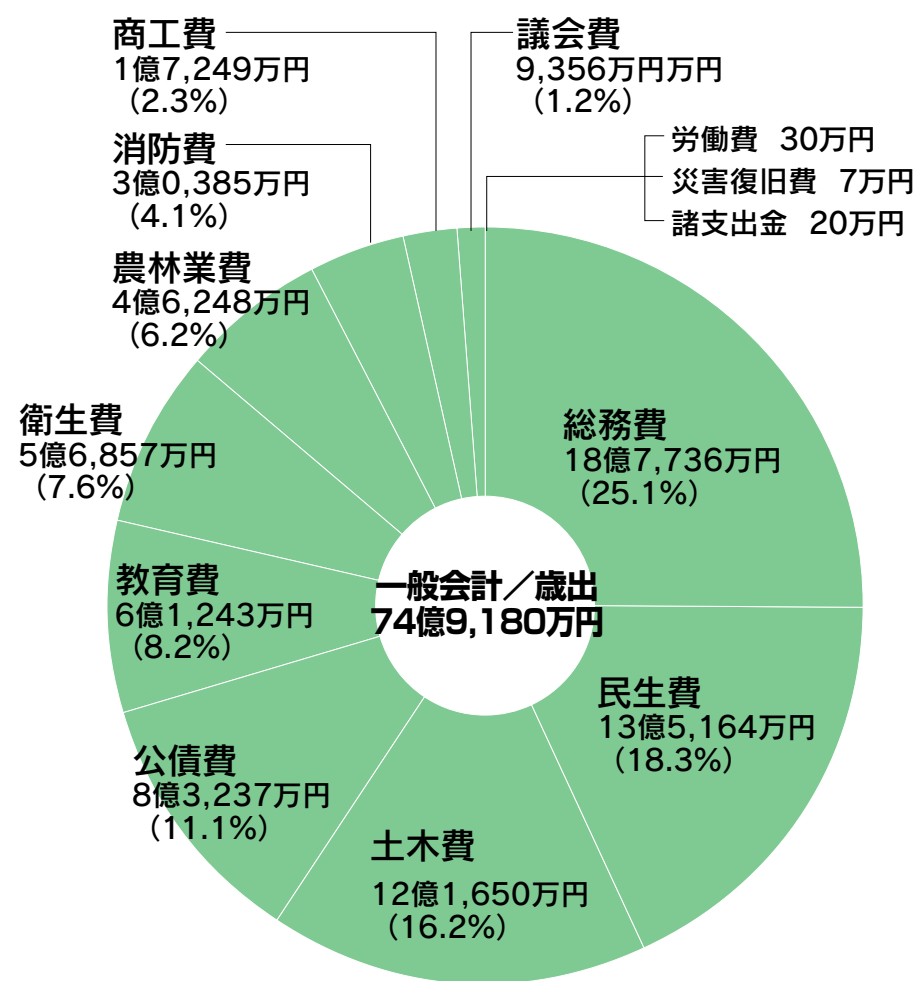


公債費(借金返済)比率の推移



一般会計支出総額 74億9,180万円 20年度決算のあらまし

一般会計目的別歳出の状況

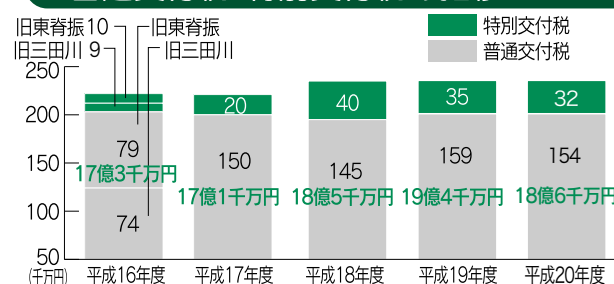


決算審査は、特別委員会を設置し、手塚副議長を委員長に選出し、二日間の日程で集中審議を行い、本会議での委員長報告を受け、中島議員の賛成討論の後、全員一致で認定されました。

会計別決算総額

会計	収入	支出
一般会計	77億2,952万円	74億9,180万円
国民健康保険	16億1,275万円	14億9,461万円
老人保健	1億7,997万円	1億7,992万円
下水道	7億768万円	6億9,533万円
簡易水道	966万円	935万円
後期高齢者医療	1億3,286万円	1億3,082万円

普通交付税・特別交付税の推移



決算特別委員会 質疑応答



Q 「山茶花の湯」入湯税は、条例で町長が認める時は、課税を免除できるので、高齢者や障害者の温浴施設利用、また町のイベントで配布する入浴券の利用には、課税免除する考えは。

A 柔軟な対応をするべきと考え、その方向で検討する。

Q 「憩いの家」の運営は、費用対効果を検証し、検討すべきでは。

A 入浴利用だけでなく、絵手紙教室など色々な教室も開いているが、他の施設も含めて見直す時期に来ているので、今後検討する。

Q 駅舎「ミニコミュニティホール」は、「ミニコミュニティホール」だけが指定管理とされているが、駐車場も含め全てを指定管理すべきでは。

A 駐車場利用料の扱いなども含め、今後検討する。



▲駅舎コミュニティホール

Q 資源物売却代金収入はリサイクルセンター建設のための基金にしてはどうか。

A そのように検討する。

Q 町有財産である土地の売却については、議決が必要でない分も、ガラス張りにつまびらかに議決に説明報告すべきであると考えが。

A 今後、必要なら分については報告する。

Q 町誌が2000部作成されているが、

半分以上が残っている。販売に向けて今後の対策は。

A 各種会合などで機会あるごとに宣伝しているが、思った以上に販売できていないので、今後は、更に検討を加え販売促進に努めていく。

Q 老人鍼灸・あんま助成の補助率削減は、多数の方に利用してもらったためであったが、結果は利用者も減っている。

A 再検討を行うべきでは。整備院が保険適用で5000円位で診察されていることなどが要因で利用減になったものと考ええる。

Q 朝市「青空市」「弥生の里」の団体に各々補助金が支出されているが、朝市の団体統一はできないのか。

A このような時代の流れなどの状況を見て検討する。

A 統一化の話はあったが、まだ話し合いはしていない。

Q 新型インフルエンザのワクチン接種などについて、町としての方針・考えは。

A 現状では、明確な方針が定まっていないうので、定まり次第、広報などで周知する。

Q 葬祭場建設について今日までの流れ、及び今後町としての考えは。

A 神崎市と合同で建設するのが、「しらさぎ苑」の一部事務組合に加入するのかの選択肢があり、関係市町と協議してきたが進展しなかった。現状のままでは、町民にいわせがくと思われるので、町として葬祭場をどうするのかを議会と協議していきたい。

Q ジャンボタニシ対策は、集中的に予算をつけて、絶滅に向けた対応はできないのか。

策を講じるべきであると考えが。

A 効果の出る対策に向けて農協、普及センターとも相談し、検討する。

Q 「ふれあい館」「憩いの家」の指定管理者である社会福祉協議会に対して、効率的な運営を行うための切磋琢磨するよう指導するとともに、運営内容のチェックはされているのか。

A 社会福祉協議会の決算書を精査し、消耗品など物件費に係るものについても、全て細かくチェックしている。

Q 「さざんか千坊館」の余剰金は、指定管理者から町に寄付してもらい、基金として積み立て、今後の災害や改修費などに充てるよう検討できないのか。

A 指定管理者としての蓄えも必要であると考えるので、議会の意見も踏まえて協議していきたい。

く。

Q エレベーター及び空調機の保守管理や樹木剪定などの委託料が管理する課ごとに違うが、各課の横の連絡を十分に取って、一括発注などにより経費節減につながる発注方式の検討はできないか。

A また、地場産業育成の面からも最低価格85%前後での随意契約の導入はできないのか。

A 一括発注できるものについては、関係各課と十分協議し、検討する。



▲道の駅「さざんか千坊館」

定例会及び臨時会

第3回定例会は、9月4日～18日までの15日間の会期で開催され、17議案を審議した。
また、第4回臨時会が7月10日(2議案・第5回臨時会が8月19日(3議案)に開催された。

第3回定例会

今議会に提出された議案は、条例関係4件、補正予算6件、決算認定6件及び契約1件で、全ての議案が全員賛成で可決された。

町長及び副町長の減給処分を可決

●町長及び副町長の給料の特例に関する条例

●度重なる発覚した職員のスリに、町政執行責任者として責任を痛感し、自らと職員の戒めを含め、町長及び副町長の10月分給料1箇月・10%を減給する。

来庁者などの

駐車場を舗装整備

●三田川庁舎改修工事請負契約の締結

●三田川庁舎前の町道拡



▲カーポート式駐車場工事

22年3月26日までとなった。

出産育児一時金

35万円から39万円へ

●吉野ヶ里町国民健康保険条例の一部改正

●国の健康保険法施行令等の一部改正に伴うもので被保険者が平成21年10月1日から23年3月31日までの間に出生した時の出産育児一時金の支給額が、改正前の35万円から39万円となる。

第4回臨時会

契約1件と一般会計補正予算1件が上程され、2件とも可決された。

空調設備で学力向上を

●東脊振中学校空調工事請負契約の締結

●東脊振中学校は、防衛省(当時は防衛施設局)補助事業で防音工事をしてきたが、平成5年度に校舎が増築され、閉めきった教室での夏・冬季の授業では、生徒に精神的、肉体的影響を与え、学力低下につながると懸念されるので、防衛省の補助事業で空調工事を行う。契約金額は3454万5千円で、工期は平成21年10月20日。

一般会計補正予算審議

●法人町民税の中間申告分還付及び還付加算金を支払つたため、1569万6千円を補正し、総額2569万6千円となる。

Q 還付対象となる企業で還付の最高



▲解体中の旧第8住宅

町営第8住宅建築工事

●A・B棟とも鉄筋コンクリート4階建て
両棟共用のエレベーター1基設備
・A棟～請負金額 1億9,948万円(2LDK12戸・3LDK12戸)
・B棟～請負金額 1億2,495万円(3LDK20戸)
・電気設備請負金額 5,980万円

金額は。

A 一つの企業で、1236万4千円が最高である。

第5回臨時会

町営第8住宅(目達原)建築に関する工事請負契約3議案が上程され、審議し可決した。

●町営第8住宅A棟建築工事請負契約の締結

●町営第8住宅B棟建築工事請負契約の締結

●町営第8住宅電気設備工事請負契約の締結

同種の工事で、ほぼ同一地内のA棟を落札した業者が、B棟工事の指名に入るのはどうかと思うが。

A 指名については、町内業者を最優先と考え、A・B棟とも指名している。

A棟落札業者は、B棟の入札参加資格がないという規定を設けて取り扱っている。

Q A棟工事を落札した業者が、再びB棟工事の指名業者に入っている。

答 企画課長 本年1月から7月までの大人の利用は、142日間。さくら号6千5人、さくら号3千320人、全体で9千325人である。一日平均にして、さくら号42人、さくら号23人であり、対前年比3・6%の伸びである。

問 東脊振地区さざ
んか号、三田川地
区さくら号を運行してい
るが、朝夕は通勤通学に
利用があるものの、昼間
時間帯の利用客がないよ
うに見える。

現在の利用状況は。



伊東 和孝 議員

利用客の少ない巡回バスコースの見直しは

全体的な見直しも含め検討する

問 さざんか号、な
くら号、合わせて

答 町長 巡回バスは、合併前から旧東脊

があり、少ないコースは1回の運行で、平均客数0・1人とか、0・2人というコースがある。費用対効果を考えると当然見直

出ている。運行して2年半が経過しているため、利用実績と各方面からの意見を聞き、全体的な見直しも含めて検討していきたい。

進まぬ道路改良
町道苔野・田手村線

問 合併前からの工
事であるが、いま

進捗状況はどうなっているのか。

答 建設課長 この道
路改良工事は、3

開している。3工区とも用地未買収地があり、買収でき次第工事を行う。

今年度は庁舎前の南側歩道工事を行う予定である。

用地未買収地が多く残っているよ

うである
が、町長、副
町長の用地
交渉努力不
足ではない
か。

答

長 副町

町長も私も
出向いて交渉
しているがま
だ進んでいな
い。

涉を継続して
努力したい。

町道大塚ケ岡
団地線の進捗

問
質問 昨

ると言われ
の後の進捗状

答

測量設計を行い、

といふ。

岩倉線を東へ新町道
下石動・上石動線まで
延長する計画は

現在、高速北側
町道西石動橋線に

のトラック通行が多く、

改良工事完了次第、早急に計画すべきでは。

答 建設課長 旧東脊
振村の道路マスタ

た。今後、町道マスタープランで計画していく。

7月 8月 9月 臨時例会 案件賛否状況

[illegible]

※議席番号順

○=賛成 ●=反対 欠=欠席

改修を必要とするライセンサーへの補助は

【町長】現状をふまえ、補助を出す考えである



大隈 正道 議員

農業政策について

老朽化するライセンサーは、今後において大規模な改修も予想されるが、町は将来においても従来どおり補助金を交付するの

町長 農業は基幹産業であり、農業が衰退すると街づくりに影響を及ぼすので、現状を踏まえたなかで補助金を出す考えである。

町長 農業は基幹産業であり、農業が衰退すると街づくりに影響を及ぼすので、現状を踏まえたなかで補助金を出す考えである。

町長 農業は基幹産業であり、農業が衰退すると街づくりに影響を及ぼすので、現状を踏まえたなかで補助金を出す考えである。

町長 農業は基幹産業であり、農業が衰退すると街づくりに影響を及ぼすので、現状を踏まえたなかで補助金を出す考えである。

町長 農業は基幹産業であり、農業が衰退すると街づくりに影響を及ぼすので、現状を踏まえたなかで補助金を出す考えである。



▲昭和50年に建設された中部ライセンサー

公共施設の安心・安全対策は

学校教育施設については、耐震化率が100%と新聞記事で発表され、大変喜ばしいと思う。

では、他の公共施設の耐震化はどのように計画しているのか。

町長 財政課長 耐震診断を早急に実施し、保育園、公民館を優先して行いたい。

町長 建設課長 町道についても、現地調査を行い検討する。

行政運営について

繰越明許費が当然のごとく取り扱われている。予算査定の際、各課における事業計画の検討が不十分ではないのか。

町長 財政課長 監査委員の指摘もあり、今後、事業計画の検討と、内容を十分精査した査定を実施する。

副町長 査定及び各課での検討は入念に実施しているが、今後においても、指摘されたことを真摯に受け止めて実行していく。



▲耐震診断が待たれる吉野ヶ里保育園

急げ！田手川河川改修東脊振工区

【建設課長】4年間で暫定改修工事完了予定



中島 正晴 議員

町長 東脊振工区の田手川改修は、下流域の事業予算の流用と圃場整備事業によって、岩倉橋下流より吉野ヶ里歴史公園までの間、物件補償、用地買収はほとんど完了し、30数年が経過している。

町長 建設課長 現在施工中のUR橋については、今年度で完了する予定である。

町長 建設課長 現在の改修計画断面で工事を進めると、完成まで長い歳月を要することから、当面の改修工事の進め方として10年に一度の洪水に対応できる断面で4年間で改修する。

町長 建設課長 現在の改修計画断面で工事を進めると、完成まで長い歳月を要することから、当面の改修工事の進め方として10年に一度の洪水に対応できる断面で4年間で改修する。

町長 建設課長 現在の改修計画断面で工事を進めると、完成まで長い歳月を要することから、当面の改修工事の進め方として10年に一度の洪水に対応できる断面で4年間で改修する。



▲7月26日の豪雨で崩壊した田手川堤防(大塚ヶ里)

町長 建設課長 親水公園4地区の内、学校橋・中央橋付近「川原団地・若葉台団地付近」については、河川改修と同時に計画されるが、他の2地区面では、大塚ヶ里、辛上地区の災害復旧については、河川改修での対応が検討されている。

町長 建設課長 親水公園4地区の内、学校橋・中央橋付近「川原団地・若葉台団地付近」については、河川改修と同時に計画されるが、他の2地区面では、大塚ヶ里、辛上地区の災害復旧については、河川改修での対応が検討されている。

都市公園整備事業の活用を

町長 学校橋・中央橋付近の「お祭り広場」、河川と中学校間の農地を活用した河川公園、河川改修に上がっていない学校橋の改修、いまだ決まっていない総合文化センターの建設を一体化し、都市公園整備事業で取り組んでみてはどうか。

町長 建設課長 「お祭り広場」は2期工事まで完了しており、3期工事については、暫定改修工事完成後、対応される。

町長 建設課長 「お祭り広場」は2期工事まで完了しており、3期工事については、暫定改修工事完成後、対応される。

町長 建設課長 「お祭り広場」は2期工事まで完了しており、3期工事については、暫定改修工事完成後、対応される。

町長 建設課長 「お祭り広場」は2期工事まで完了しており、3期工事については、暫定改修工事完成後、対応される。

町長 建設課長 「お祭り広場」は2期工事まで完了しており、3期工事については、暫定改修工事完成後、対応される。

町長 建設課長 「お祭り広場」は2期工事まで完了しており、3期工事については、暫定改修工事完成後、対応される。

町長 建設課長 「お祭り広場」は2期工事まで完了しており、3期工事については、暫定改修工事完成後、対応される。

町長 建設課長 「お祭り広場」は2期工事まで完了しており、3期工事については、暫定改修工事完成後、対応される。

町長 建設課長 「お祭り広場」は2期工事まで完了しており、3期工事については、暫定改修工事完成後、対応される。

町長 建設課長 「お祭り広場」は2期工事まで完了しており、3期工事については、暫定改修工事完成後、対応される。

町長 建設課長 「お祭り広場」は2期工事まで完了しており、3期工事については、暫定改修工事完成後、対応される。

新型インフルエンザ対策協議会での協議内容は

【副町長】イベント等を中止するのは簡単だが
いつまでに態度決定をすべきか検討した



筒井 佐千生 議員

議会開会後に、東脊振中学校で3年生9名、1年生2名が新型インフルエンザに感染し、3年生の1週間「学年閉鎖」と、体育大会延期の報告があり、本町でのインフルエンザの拡大が懸念されるが、町民への対応はどのようにされていたのか。

保健課長 8月20日の区長例会で、うがい・手洗いの励行等について、地区住民の皆様へ指導してもらうようお願いした。

また、新学期が始まる前に、8月27日教育委員会と合同で「予防と対策」について、全戸チラシの配布を実施した。

2日インフルエンザ対策協議を開催した。

教育長 8月26日学校保健安全委員会で、校医から本町でインフルエンザ発生が報告があり、8月31日緊急校長会を開催し基本方針を決め、それに基づき9月1日付で保護者へ通知した。

区長さんから、住民への指導ができたと思われるのか、保健師等の動きが全然見えない。

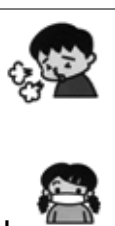
また、議会対応の勉強会の折、対策協議会を開

催されているがどのような協議をなされたのか。

副町長 今後計画しているイベントや、町主催の集会などのようなものがあるのか。中止するのは簡単だが、いつまでに態度決定をすべきか検討した。

ホームページの活用による予防対策は、企画課長 していない。

掲載するよう協議する。役場内で集団感染が発生した時の対応、「業務継続計画」は作っているのか。



町民の皆様へ

- 感染するとどんな症状がでる？
- 症状がでたらどうするの？
- 患者が注意すること
- 感染しないために家族が注意すること
- その他感染予防について
- いつまで療養が必要？
- 新型インフルエンザの相談窓口

▲町民へ配布されたチラシ(抜粋)

総務課長 全職員で力

また、業者から取っているのか。

保健課長 12名を予定している。

内容は、この委員会

学校教育課長 小

学生の利用に関し

食育推進全国大会の対応は

来年6月12・13日佐賀市で開催されるが、本町の対応は。

保健課長 「実行委員会」の設置と、「プレイベント」の開催が各市町に求められており、実行委員会は10月中の設置に向け事務作業を進めている。プレイベントは、来年3月開催予定の「吉野ヶ里町健康福祉フェスタ」と合わせて開催する予定である。

実行委員会のメンバーは何名程考

また、プレイベントの内容はどう考えているか

保健課長 12名を予定している。

内容は、この委員会

行動が遅すぎないか。県内20市町の取組状況を見ると吉野ヶ里町と大町町だけが未定で、現に実施済の所もある。

保健課長 その場のしぎにならないうつ心してかか

東脊振小プールの利用状況は

開放される期間及び利用状況は。

学校教育課長 7月18日～8月20日までの29日間、8月13日～15日の3日間は休業。

13時30分～16時30分まで開放し、延べ1564人が利用、1日平均54人となっている。

午前中の利用は

だめなど規制づくめとなっているが、プール建設の協議段階では、子どもたちのため1日でも早く建設をと言いつつ、できたらできただけな規制ばかりかけるのか、見直すべきではないか。

学校教育課長 小

学生の利用に関し

大字松隈地区に避難場所を兼ねた多目的集会所を ダムで建設したらどうか

【副町長】必要な施設であると思うがダムの基金は
水特法で決められているので福岡県と協議したい



古賀新太郎 議員

問 本年7月26日の集中豪雨による災害は、林道を含む道路、河川、農地など、大小合わせて100箇所以上の被害が出た。

特に、26日は、午前11時の雨量が1時間当たり75ミリと大変な量であった。統計によると、年々ゲリラ豪雨は増加していて、1時間当たりの雨量も増加している。

松隈地域は、山間部にあり、永山地区に避難勧告を出したと思うが実際に避難した人は何人か。2人の犠牲者が出た福岡

県の篠栗町では、7月24日、雨量を考慮して避難勧告を出した。対象者は、約9500人だったが、実際に避難した人は160人であり、町の担当者は、「土砂災害などがある山間地ほど、町が指定する避難場所までが遠いので、なかなか行動に移されない人が多い」と語っている。

永山地区から「きらら館」までは約4キロ超で発令しても、行動に移せない人もいると思うが、実態はどうか。あるいは聞き取り調査



▲7月26日の豪雨で崩壊した林道(永山)

松隈地区に、集会所を兼ねた多目的集会所は、財源の問題もあり、町単独ではできない。何らかの補助事業を利用して行いたい。

議会、地区の人たちとも話し合いながら進める。松隈地区から「きらら館」までの途中、西石動地区では山からの道路が、直接国道385号に向って、道路が水路になり避難の途中に災害に遭うことも考えなければならぬと思うが。

財源の問題もあるが、ダムの基金を活用できないのか。

副町長 必要な施設と思うが、五ヶ山ダムの基金は「水特法」に基づいた事業であり、福岡県と旧東脊振村との話し合いの中で、町

民の健康、福祉の推進等が決定している。

「水特法」で決められた事業の中には、多目的な集会所は入っていないが、不可能ではないと考える。地元の住民、議会等の意見を聞きながら福岡県と協議していく。

町長 地元の人たちの話を聞けば、今までは、安全な親戚の家や、坂本の公民館等に避難していた。

坂本の公民館は狭いので、今は車社会でもあり、広い「きらら館」に指定された。

必要な施設であるので福岡県と協議したい。

※水源地域対策特別措置法とは(水特法)

ダムの建設は地域に与える影響が大きいので、ダム周辺地域の整備を図るため、昭和48年10月17日に水源地域対策特別措置法が制定され、水源地域整備の中心となる制度として大きな役割を果たしている。この法律は、水源地域の

生活環境、産業基盤等を計画的に整備し、併せてダム貯水池の水質汚濁の防止等により、水源地域住民の生活の安定と福祉の向上を図り、これらを通じてダムなどの建設を促進し、水資源の開発と保全に寄与することを目的としている。

対象となるのは水没戸数20戸又は水没農地20ha以上のダム(補助率高上げの対象となるのは、150戸又は150ha以上、北海道などについては例外あり)。この要件に該当するダムが対象ダムとして指定され、水源地域整備計画が策定され、整備計画に基づいて道路、下水道、レクリエーション施設、公民館、福祉施設など広範な整備事業が実施され、事業実施のための費用については国の補助(一部のダムは補助率の高上げ)があるほか、水源地域の市町村や県が負担する事業費の一部を受益者(下流の自治体や水道、発電などの事業者)が負担する制度も盛り込まれている。

行財政改革と議員の定数削減について 議会提案と執行部提案とあるが、町長の考えは

【町長】議会で良く話し合い議会からの提案が一番良いと考える



立石 良雄 議員

問 現在、他の自治体でも議員の定数削減問題が政治課題となっている。本町においても行財政改革の意味から他の市町の削減状況を睨んだ改正が必要という声があがっているが。

答 総務課長 議員定数は市町村の人口規模で定められている。定数を実施する方法は全国の事例を見ると議会と委員会を設け決定している、執行部提案もある。

問 成18年に合併した市町で、一人の議員に対する人口比は本町が15番目と一番低い。あとの5町は上峰町、玄海町等、合併していない町である。本町は1議員に対する人口比は1070人、統計的に1

答 議員も削減ばかりが能ではない。住民サービスも大切である。

問 最小の経費で最大の効果を。住民の声・苦情は区長さんが対応している。

答 議会は政策立案、行政のチェック機能で、住民の意見が行政を通して議決機関の議会で反映される。10人の議員であれば仕事量も増すと思うがもっと

問 議員に対する人口比は本町の人口1万6056人は、他の市町と比較して10名で十分である。

答 合併の目的は財政的な面が大きな理由であった。改革を進めるべきでは。町長 鳥栖市も削減案が提出され、神埼市も削減の動きがある。鳥栖市は1議員に対する人口比は2780人、唐津市3806人、佐賀市5600人となっているが、住民の声をいかに吸い上げるかが議員の仕事である。

議員に比べて人口比は本町の人口1万6056人は、他の市町と比較して10名で十分である。合併の目的は財政的な面が大きな理由であった。改革を進めるべきでは。町長 鳥栖市も削減案が提出され、神埼市も削減の動きがある。鳥栖市は1議員に対する人口比は2780人、唐津市3806人、佐賀市5600人となっているが、住民の声をいかに吸い上げるかが議員の仕事である。

町長は企業という経営者である。職員も含めて最小の経費で最大の効果をあげるのが基本である。15人を10人にすると、人件費が概ね2330万円が浮く。これを教育や福祉に回す、そういう姿勢を議会も行政も町民に示すことが大切であると思うが。

答 町長 これからは一つの企業として、そういうセンスを持った行政運営が大切である。定数削減の提案については区長、町民の方、執行部から言われるより議会で協議し、提案された方が一番良いと考える。

職員の定数管理は

問 職員の定員適正化のための「吉野ヶ里町集中改革プラン」は18年度〜22年度までの職員数値計画を公表されているが、計画どおりに採用されているのか。

答 総務課長 19年3月に集中改革プランを作成し、18年度の職員数157人を22年度までに149人に削減する計画を立てている。毎年職員が定年を迎えて退職するものについては十分把握しているが、希望退職については把握できない。場合によっては若干名という表現で議会に示し採用を行っている。

▲吉野ヶ里町議会

またも起こした職員の不祥事

【総務課長】町長・副町長は自ら反省し処分する



城島 敏行 議員

問 またも起こした職員の不祥事は、町長、副町長の指導力不足が表に現れたものであるが、今回も職員だけを懲戒処分するのか。

答 総務課長 今回の不祥事は、必要とされる事務処理の不注意、課内の連絡ミス、財務会計システムの周知不足であり、前回の不祥事の教訓が全職員に行き渡っていない。職員に対しては、毎週の朝礼や予算執行説明会、その他研修会等で注意を促していたが結果的には不祥事が起こり、町長・副

町長は監督者として責任を重く考え、自分自身への反省を含み処分する考えである。

低落札で品質保証できるのか

問 佐賀県では最低制限価格は予定価格の90%であり、なお、国土交通省では85%とされているが、吉野ヶ里町で8月11日に入札された3件の入札のうち、1件が62・6%でもう1件が38・3%と低落札された。今回の低落札に対して工事の手抜き、下請けへのしわ寄せ、労働条件の悪化、安全対策の不徹底、地元下請け業者の負担が多く、業者の育成になるのか不安であり、今回の

答 都市計画課長 吉野ヶ里町において「入札および契約の過程並びに契約内容等に係る情報の公表要領」を策定し、これに基づき契約事務を進めている。

指名基準に基づき、業種設計額に応じた等級業者、業者数を選定し、指名委員会において審議し決定している。また、予定価格、指名業者、入札結果についても入札成績表を公表し透明性の確保に努めている。

低入札価格調査制度については、本町においても今後検討していく。

問 設計事務所の選定は、競争入札を行っているのか。

答 都市計画課長 設計業務には、工事図面の作成及び工事費の積算いわゆる予定価格の算出も含まれている。

なお、予定価格は設計事務所でも設計事務所でも算出されていると思うので、今回の入札は、予定価格の62・6%、38・3%と低価格入札であったことは、設計事務所が出した予定価格は正しかったのか。

答 都市計画課長 設計業務には、工事図面の作成及び工事費の積算いわゆる予定価格の算出も含まれている。

今回の工事費の設計積算については、(財)佐賀県土木建築技術協会に委託している。

この団体は、県土木行政を補完する役割を担うべく県、市町で設立されたものであり、経験と知識等の豊富な技術者を多数有しており、また公益法人のた



▲「低落札」で建設が進む町営住宅

め、民間に比べ安価な費用で委託が可能である。積算にあたっては、県の基準書に沿って、単価は標準単価・物価本を使用している。

町営住宅建設は、補助事業のため、県の審査も受け

の目標に定数管理を行っているが、達成できていると思う。今後25年度までに140人程度までの考えである。

問 改革プランの17年〜22年までの5年間で退職者22人、採用者12人、差引10人となっている。各年度、計画どおりに採用しないと早く採用したりするとその分財源が年度間を通じて多く必要になる。

答 副町長・集中改革プランの中で今後の定数管理として、25年4月1日に140人の目標は確定できると予測している。毎年職員が定年を迎えて退職するものについては十分把握しているが、希望退職については把握できない。場合によっては若干名という表現で議会に示し採用を行っている。

田手川河川改修を含め今後の対策は

【建設課長】河川改修と併せて
平成24年度までに暫定改修を実施



手塚 隆美 議員

集中豪雨の被害状況と
復旧対策は

問 7月26日早朝降り始めた雨は、勢いを増し、午前11時では時間雨量が75ミリを観測している。この雨で町内の河川、道路、林道、農作物等の被害はどうであったか。

答 また、永山地区の皆さんへの避難勧告が出されたり、地区消防団の出動が要請され、大変活動された。

問 町内河川の被害状況と箇所数、また今後の対策は。

答 建設課長 田手川では鳥井倉上流から辛上まで10箇所あり、ひどい所では応急処置をしている。

問 応急処置をしていない、西石動、在川、横田地区は今後どうするか。9・10月は台風シーズンで、地元の方は心配されているが、この対策は。

答 建設課長 川原橋、鳥井倉左岸は応急処置がされていない。神崎土木事務所に話している。台風前には何とかしたい。

問 河川改良を含め今後の対策は。

答 建設課長 岩倉橋までは改修計画も策定されている。応急的な復旧に留め順次復旧していく。また、平成24年までに岩倉橋までは暫定改修したい。

問 岩倉橋、松坂橋間は議会と協議し陳情していく。

答 建設課長 神崎土木事務所と協議し

下っていく。

問 町内道路の被害状況と箇所数、特に主要道路の状況は。

答 建設課長 11箇所あり土砂を除去し復旧している。内1箇所は60万円以上となり査定を受ける。

問 今回の雨は山間部が多かった。林道・農道の被害状況は。

答 農林課長 9路線57箇所、8300万円相当であったのが、町建設業協会と町で結ばれ

ている応急対策協定書に基づき危険な所を除去していた。最終的に7路線24箇所、被災金額5100万円となっている。坂本地区田手川東農道が54m流失している。石積みと農道の流失部は神崎土木事務所に対応し、路盤と舗装は農林災害で対応するように要請があったので農林災害で申請する。

問 農業関係の被害状況と対策。

答 農林課長 農地や農作物の被害、河川の越水による冠水や浸水の被害状況は。

問 農林関係について66箇所あった。二次災害を起す箇所について13箇所、農業

答 農林課長 農地関係については66箇所あった。二次災害を起す箇所について13箇所、農業



▲堤防の越水で冠水した水田(大塚ヶ里)

用施設7箇所、計20箇所となっている。

問 大塚ヶ里、坂本地区の冠水被害は、農家の皆さんに異物を処理してもらい、土砂については稲刈後でないかと判らない。

答 農林課長 現場を調査し、地元にも説明している。

問 地区の土砂崩れ対策はどんなになっているか。

答 農林課長 現場を調査し、地元にも説明している。

問 国道385号が南畑ダム下で法崩れがあり、さざんか干坊館、山茶花の湯の客が激減している、その対策は。特に、秋の連休までには何とかならないか。

答 町長 9月11日に片側通行ではあるが開通した。県交通政策本部長と協議して、新聞等マスコミの力をお借りしてPRをお願いした。

校庭の芝生、今後の維持管理は

【教育長】地域一体・町民協働型のグリーンキープ委員会で



古賀 政信 議員

芝生化による反応は

問 芝生化は、地球温暖化や校庭の砂ぼこり対策など環境の保全や美化、子どもたちのケガ防止などの健康保全、そして教育活動や体育活動の活発化、環境教育の生きた教材として利活用するなど教育上にも効果があるとされている。

答 学校教育課長 多くの保護者からの声は聞いていないが、「水やりなど管理は大変だろうが、学校がきれいになり子どもが喜んでいいる」など、芝生を植えて良かったの意見であった。

問 また、教職員からは、業務が多いなかでの芝生管理であるが、子どもたちの喜ぶ顔を見るために積極的に管理しているとの声があった。

答 学校教育課長 多くの保護者からの声は聞いていないが、「水やりなど管理は大変だろうが、学校がきれいになり子どもが喜んでいいる」など、芝生を植えて良かったの意見であった。

問 芝生化は、初めての経験であり不安感があると思うが、今後、持続的な芝の維持管理体制は。

答 教育長 校庭の芝生化は、高価で維持管理が大変であると聞いていたが、今回の「鳥取方



▲三田川小学校の芝生管理状況

式は安価で誰でも維持管理できる方式として取り入れた。

問 本町では、地域一体型、町民協働型を目指し、PTA・おやじ会・老人会・学校・行政で構成する「グリーンキープ委員会」を定期的に開催して、散水や施肥、芝刈りなど当番を決めて管理している。

答 今後継続していけるものと信じて取り組んでいる。経験のない者が一生懸命取り組んでいるが、町民の協力も得ながら持続していく。

水に親しむ 水辺公園の整備を

問 吉野ヶ里歴史公園「天の浮橋」周辺の田手川の「ふるさと川モデル事業」で整備された箇所の現状は、「シヤ雑草な



▲これでも「いにしえの水辺」?

問 建設課長 平成12年度に、歴史公園との調和をはかり、古代の水辺として飛び石などを設置し、両岸に行き来でき、河道では水遊びや観察などができていたが、現在では「いにしえの水辺」としての姿は見えない。

答 町長 水に親しむ公園として説明を受けていた。

問 現状のままでは、イメー

答 町長 水に親しむ公園として説明を受けていた。

※ 他にスーパー出店に伴う周辺道路の渋滞解消策及び安全対策や、田手団地線の進入口改良などを質問しました。

校庭の芝生化

本町の新エネルギービジョン政策の一環として、学校の太陽光発電に続き校庭の芝生化が実現した。今年6月植え付けた芝生が、8月には緑のジュータン化し、運動会も開催できるまでに成長した。

そこで、芝生化に対する感想文を書いてもらった。

緑の運動場（三田川小）

空気がさわやか

前の僕たちの運動場は、茶色で土ボコリがたつて、歩くと足の裏に石が当たって痛かったです。でも、運

動場が芝生化されたら、きれいな緑色になり、土ボコリもたつたらず、はだしで歩いたり走ったりする時、芝生がフワフワしていて、毎日が気持ちよいです。みんな



▲芝生で初の運動会(三田川小学校)

でドッジボールをしていても、空気がさわやかな感じがします。他の学校の運動場が芝生になって、いるのを見た事がないので、僕達の小学校は恵

まれていると思います。

芝生を植えるのは大変な作業で、暑い日でした。でも、頑張ったおかげで、とてもすごしやすい運動場になり、うれしいです。

六年 中澤 悠樹

芝生化でエコ対策

私は、芝生があるだけで、とても気持ちよくなりま

す。ほかに、芝生の上を走る、寝転がる、ながめるといことがとても嬉しく思います。また、芝生植えるを体験したことで自然の大切さを学ぶことができたと思います。

運動場を芝生化することで、地球のエコにつながっていると思うし、壮大なプロジェクトに参加している気持ちになります。

緑の地球が人類の永遠の財産になるように、一人一人が心がけて生活することが大切だと思います。

三田川小学校の生徒です。

自然の遊び場（東脊振小）

メッチャ楽しい

私たちの学校には、とてもきれいな芝生が植えられています。休み時間や昼休みには、芝生の上で走りまわったり、鬼ごっこをしたりしています。

芝生は、マットのようにやわらかくて、フツフツサで、倒立をしたおれでも大丈夫です。ひざからたおれたこともありましたが、痛くもかゆくもありませんでした。

なぜ学校に芝生が植えられたのかというと、地球の緑化のためだそうです。

遊具場の芝生の横には、とてもきれいな川が流れていて、私たちはメッチャ楽しい東脊振小学校が大好きです。

六年 鶴丸ひなの

鶴丸真奈

芝のたくましさ

僕が通う東脊振小学校で、6月20日参観日を利用

して、六年生と保護者で、遊具場と中庭に芝生を植えました。芝生は「マット状」と思っていました。渡された苗は25個に連結された小さなポットに入った、



▲芝生化された遊具場(東脊振小学校)

弱々しい芝生苗でした。

みんな植えて4箇月になり、立派な緑のジュータンに育ってくれています。芝生は、とっても人気で、昼休みには寝転がったり、思いっきり走ったりしています。

ふまれても、ふまれてもたくましく成長する芝生に負けないよう、僕たちもがんばりたい。

編集後記

民主党中心の連立政権になつて一箇月余り、新政権は、21年度補正予算の執行停止、新年度予算編成に大わらわであるが、それ以上に地方は、政策転換で困惑している昨今である。

わが町でも、新型インフルエンザが猛威を振るつており、学級閉鎖、学年閉鎖、各種イベントの中止、延期など今年の世相を物語っているようだ。一日も早い終息を願うばかりである。

そんな中、嬉しいニュースとして、町内企業の佐賀エレクトロニクスが、新潟国体バレーボール競技成年女子9人制で初優勝したことである。町を挙げてお祝いしたい。

先が読めない時代とはいえ、悲観的マイナス思考ではなく、楽観的プラス思考で、この苦境を乗り越えたものだ。

編集委員 大隈 正道

